

ほらほら

幌北

幌北まちづくりセンターだより

NO.50!

2020年3月発行
幌北まちづくりセンター
北区北17条西5丁目1-7
TEL: 726-6345
FAX: 726-2765



北区まちづくりキャラクター
「ほっぴい」です!

<http://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/center/horokita/index.html>



満員御礼! 根下亭(ねおろす)亭幌北落語会



2月1日(土曜日)午後2時から、幌北会館において「根下(ねおろす)亭幌北落語会」が開催されました。幌北連合町内会と共催で、ネオロス幌北(学生と地域で考えるまちづくり会)の学生が中心となって企画したものです。北海道出身、札幌在住の桂三段さんをお招きし、幌北地区としては初めての落語会開催です。約60名もの沢山の皆さんが来場し、演目は「振り込め詐欺撲滅落語」という身近な話題の自作

落語から「二人癖」「寝床」などの古典落語など、合わせて3席の落語が披露されました。会場の幌北会館は満席の皆さんの笑いであふれ、大いに盛り上がりました。企画したネオロス幌北の学生たちは、このような落語会などの開催で、さらに明るく元気な幌北地区のまちづくりにつながることを期待しています。



幌北冬のつどいとミニミニ雪まつり



2月8日(土曜日)午後1時から、幌北小学校で「第29回幌北冬のつどいとミニミニ雪まつり」が開催されました。これは幌北連合町内会青少年部と関係団体が開催している「冬のつどい(雪上運動会)」と、ネオロス幌北(学生と地域で考



えるまちづくり会)の「ミニミニ雪まつり」を合同行事として実施しているものです。今年度は、同小学校



児童、地域の方々、アカシヤ若者活動センター、ネオロスの学生など延べ約200名が参加しました。前半はグラウンドで親子そり、パン食い競争、雪中リレーなどが行われ、子どもたちは元気いっぱい競技を楽しみました。休憩時間は体育館に移動し、幌北連合町内会女性部がお手製のお汁



粉や甘酒、ホットミルクなどが振る舞われ、子どもも大人も冷えた身体を温めていました。後半は、同小学校 4 年生が自分の将来の夢を描いたカードで神経衰弱が行われました。子どもたち、地域の方々、ネオロスの学生が混ざってグループに分かれ、将来の夢を語りながら大いに盛り上がり、交流を深めました。午後 4 時には、同小学校に面した歩道に並べられたアイスクャンドルと、子どもたちが絵を描いた紙コップキャンドルに火が灯され、参加者は家路につきました。

なお、この模様は、札幌市 HP『札幌ふるさと再発見』(動画)で見ることができますので、是非、ご覧ください。



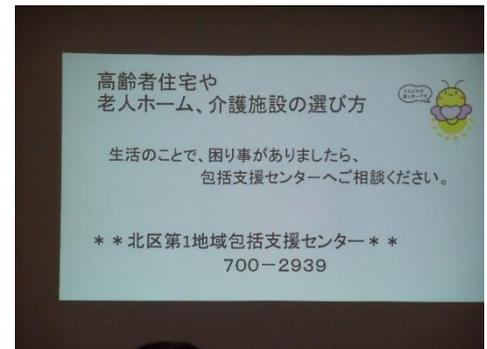
URL: <https://www.city.sapporo.jp/somu/tvradio/stv.html>



第2回幌北地区福まち研修会(高齢者施設の選び方等)



2月13日(木曜日)午後6時から幌北会館において「令和元年度第2回福まち研修会」が開催されました。この研修会は、幌北地区社会福祉協議会が主催で、北区第1地域包括支援センターの鈴木さん、川本さんを講師にお招きし、「選択肢広がる 高齢期の住まい」をテーマに開催され、福まち運営委員をはじめ、各町内会福祉推進委員等、日頃、地域の高齢者の見守り活動をしている42名の方が参加されました。研修では、高齢者施設の種類の紹介、施設を選ぶ時のポイント、公的施設、介護保険施設、民間施設などの特色の説明がありました。受講者からは、自分の老後を考えることも含め、見守り活動をする上で、大変参考になったとの声がありました。



第2回幌北地区防災セミナー(洪水ハザードマップの読み方等)



2月15日(土曜日)午後2時から、幌北会館において幌北連合町内会(防災部)主催の令和元年度第2回幌北地区防災セミナーが開催されました。この研修会は、近年、台風等の大雨に伴う洪水被害が頻発していることから、地域住民の関心の高まりを受けて企画されました。札幌市危機管理対策室計画・原子力災害対策担当課の松坂課長を講師にお招きし、



昨年、市内全戸に配布された「札幌市洪水ハザードマップ」を見ながら、ハザードマップの見方・読み方、避難方法、幌北地区の洪水の危険性などについて研修が行われました。会場は満席となる60名を越す

地域の方々が参加され、防災意識の高まりが感じられました。

また、「札幌市地震防災マップ」の説明もあり、一昨年の北海道胆振東部地震の記憶もよみがえり、災害に対する備えの大切さを再認識した研修会となりました。



幌北歩くスキーのつどい



2月16日(日曜日)に東区モエレ沼公園歩くスキーコースで、幌北連合町内会主催の「歩くスキーのつどい」が行われました。地域の方々やネオロス幌北の大学生も含め20名が参加しました。参加者は、準備体操で身体をほぐした後、小学生を先頭に公園内のコースを歩くスキーで散策しまし

た。歩くスキーが初めての方もいましたが、この日は天候にも恵まれ、心地良い汗を流しました。



運動後は、同公園近くの温泉施設で入浴し、歩くスキーで疲れた身体を癒したり、食事やゲームをしたりしながら、高齢の方から若者、子どもまで、参加者同士の交流を深めることができ、楽しい充実した1日となりました。



幌北連町新年交礼会・永年役員表彰式



1月8日(水曜日)午後5時から、札幌サンプラザにおいて令和初めての幌北連町新年交礼会・永年役員表彰式が行われ、約100名が参加しました。

はじめに、小田島連合町内会長の挨拶の後、見上北区長からお祝いの言葉をいただきました。続いて市長表彰(1名)、北区長表彰(10名)、連合町内会長表彰(5名)



<受賞者の皆さん(中央:見上北区長)>

の受賞者への表彰式を執り行いました。

祝賀会では、この1年間の幌北地区の町内会、各種団体の地域活動の写真がスライド上映され、参加者の皆さんは観覧しながら交流を深めていました。

<受賞者の皆さん(中央:小田島連町内会長)>

平成 20 年(2008 年)6 月に発行を始めたまちづくりセンターだより『ほらほら幌北』は、今回で 50 号を迎えることになりました。平成 21～23 年まで幌北まちづくりセンター所長だった田中斉さんからお祝いのメッセージが届きましたので、ご紹介させていただきます。

「ほらほら幌北」第50号の発行に寄せて

「ほらほら幌北」第50号発行、おめでとうございます。

私は、平成 21 年4月から 23 年3月までの2年間、「幌北まちづくりセンター」の所長として、地域の皆さんのまちづくり活動のお手伝いをさせていただきました。当時の「まちづくりセンター」は、建替え前の「幌北会館」内にあり、昭和の面影を色濃く残し、妙な(?)安心感がある建物でした。初夏には「アリ」が大発生し、その駆除に苦労したのも懐かしい思い出です。

当時も現在と同様に、子どもからお年寄りまで、そして留学生も、様々な方々が「まちづくり活動」に参加していました。その活動を紹介しているのが「ほらほら幌北」。今も「ホームページ」で見ることが楽しみで、当時と変わらない様子に、皆さん本当にこの「幌北」が好きなんだなあ～とあらためて感じています。

私もそうですが、この「幌北」から離れた方も多くいます。どこにいても、そしていつまでも「幌北」のことは決して忘れることはないと思います。「幌北」らしいまちづくり活動がいつまでも続き、そしてその活動を「ほらほら幌北」がいつまでも紹介してくれる、そんなことを願っています。まずは100号を目指してください。これからも楽しみにしています。



※写真左端: 田中元所長

写真右 2 人目: 松浦元所長、3 人目: 住友元所長

札幌市子ども未来局 子育て支援部長 田中 斉(元幌北まちづくりセンター所長)

幌北まちづくりセンターからの お知らせ

ご存知でしたか? ~まちセンで証明書らくらく受け取り!

まちづくりセンターでは、住民票や戸籍謄本・抄本など
札幌市の証明書を受け取ることができます

取り扱い証明書	手数料	ご注意
住民票	350円	証明書は、申込日の翌まちセン開所日にご用意できます。 (祝日などがなければ、金曜日申し込みの場合は次の月曜日にお渡しできます。)
印鑑登録証明書	350円	
戸籍関係の証明(戸籍謄本・抄本など)	450円	

※問い合わせ先 幌北まちづくりセンター
〒001-0017 北区北 17 条西 5 丁目 1-7
電話 726-6345 / ファックス 726-2765

